

## マスターズ甲子園 2015 鳥取県予選大会 開催方法

### 一次ラウンド (2014 年 4～5 月)

第 1 シード (鳥取中央育英) を除く 12 チームを 4 組に分けリーグ戦 (各組 1 日で実施)。ただし、2013 県予選大会 1、2 回戦までの同ゾーン (新規加盟校 = 鳥取工は倉吉東、鳥取東ゾーンとする) 同士で対戦しないよう、かつ、同大会同地区のみで各組が構成されないよう振り分ける。

▽各組 1 位、ワイルドカード (各組 2 位のうち成績上位) 2 チームが二次ラウンド進出。

### 二次ラウンド (2014 年 8～11 月)

第 1 シード、一次ラウンド勝ち抜け、計 7 チームでトーナメント。代理抽選とする。組み合わせの要件は以下の通り。

- ①第 1 シードは 1 回戦から出場する。
- ②第 2 シード (境) が出場する場合、第 1 シードと 1 位決定戦より前に対戦しない。
- ③一次ラウンドで同組だったチーム同士は、1 位決定戦より前に対戦しない。
- ④ワイルドカードは 1 回戦から出場し、ワイルドカード同士は 1 回戦では直接対戦しない。

▽1 位は決勝ラウンド進出。1 位に準決勝敗退したチームを 3 位とする。

### 三次ラウンド (2015 年 4～5 月)

一、二次ラウンド敗退、2015 年新規加盟チームを A～C3 組に振り分けトーナメント。フリー抽選とする。ただし、二次ラウンド 2～4 位はシードとし、2 位=A、3 位=B、4 位=C に振り分ける。抽選段階で 1 回戦不戦勝の位置がある場合は、二次ラウンド上位から優先配置する。二次ラウンド 1 位が不出場の場合、2 位以下が順に繰り上がり、1 位は決勝ラウンドに進出する。ただし、二次ラウンド上位 4 チーム以外は対象外とする。

▽各組 1 位が決勝ラウンド進出。

### 決勝ラウンド (2015 年 8 月)

二次ラウンド 1 位、三次ラウンド勝ち抜け、計 4 チームでトーナメント。組み合わせは、二次ラウンド 1 位 : 1 回戦第 1 試合一塁側、A 組勝ち抜け : 1 回戦第 2 試合三塁側とする。

▽優勝チームは「マスターズ甲子園 2015 代表 OB 試合」へ鳥取県代表として出場する権利を得るとともに義務を負う。